

# 士師の時代

---

2012/4/22

シリーズ～旧約聖書入門～

## カナン入国後のイスラエル人

「その世代が皆絶えて先祖のもとに集められると、その後、主を知らず、主がイスラエルに行われた御業も知らない別の世代が興った。イスラエルの人々は主の目に悪とされることを行い、**バアル**に仕えるものとなった。彼らは自分たちをエジプトの地から導き出した先祖の神、主を捨て、他の神々、周囲の国の神々に従い、これにひれ伏して、主を怒らせた。」士師記2:10-12

## カナン入国直前の約束

「見よ、わたしは今日、あなたたちの前に**祝福と呪い**を置く。あなたたちは、今日、わたしが命じるあなたたちの神、主の戒めに聞き従うならば**祝福**を、もし、あなたたちの神、主の戒めに聞き従わず、今日、わたしが命じる道をそれて、あなたたちとは無縁であった他の神々に従うならば、呪いを受ける。」 申命

記11:26-28

# 「バアル」について

- カナン地方の肥沃神で、農作物の豊穡をもたらす神と考えられていた（手に稲妻→）
  - 主なる神は牧畜の神／アロンが作った「牛」像
- 農業をまったく知らなかった世代は地元民から農業を学び、神を取り入れた



## 主からの罰(おしおき)

「主はイスラエルに対して怒りに燃え、彼らを略奪者の手に任せて、略奪されるがままにし、周りの敵の手に売り渡された。彼らはもはや、敵に立ち向かうことができなかった。出陣するごとに、主が告げて彼らに誓われたとおり、主の御手が彼らに立ち向かい、災いをくだされた。彼らは苦境に立たされた。」2:14-15

## 「士師」による救い

- 「主は彼らのために**士師**たちを立て、士師と共にいて、その士師の存命中敵の手から救ってくださったが、それは圧迫し迫害する者を前にしてうめく彼らを、主が哀れに思われたからである。」2:18
- 「士師」:「裁く」「支配する」という意味の言葉
- 主は人を用いてイスラエル人を救われた

# 12人の士師たち

名前	部族	名前	部族
オトニエル	ユダ	ヤイル	ガド*
エフド	ベニヤミン	エフタ	ルベン*
シャムガル	シメオン*	イブツァン	アシェル*
バラク	ナフタリ	エロン	ゼブルン
ギデオンの	マナセ	アブドン	エフライム
トラ	イッサカル	サムソン	ダン

\*は直接記述はないが、本文から推測される

## ギデオン／召命

「さて、主の御使いが来て、オフラにあるテレビンの木の下に座った。これはアビエゼルの人ヨアシュのものであった。その子ギデオンは、ミディアン人に奪われるのを免れるため、酒ぶねの中で小麦を打っていた。主の御使いは彼に現れて言った。「**勇者よ**、主はあなたと共におられます。」ギデオンは彼に言った。「わたしの主よ、お願いします。主なる神がわたしたちと共においでになるのであれば、なぜこのようなことがわたしたちにふりかかったのですか。」6:11-13

「主は彼の方を向いて言われた。『あなたのその力をもって行くがよい。あなたはイスラエルを、ミディアン人の手から救い出すことができる。わたしがあなたを遣わすのではないか。』彼は言った。『わたしの主よ、お願いします。しかし、どうすればイスラエルを救うことができましょう。わたしの一族はマナセの中でも最も貧弱なものです。それにわたしは家族の中でいちばん年下の者です。』主は彼に言われた。『わたしがあなたと共にいるから、あなたはミディアン人をあたかも一人の人を倒すように打ち倒すことができる。』」

6:14-16

## 兵の選別

- 「主はギデオンに言われた。『あなたの率いる民は多すぎるので、ミディアン人をその手に渡すわけにはいかない。渡せば、イスラエルはわたしに向かって心がおごり、自分の手で救いを勝ち取ったと言うであろう。』7:2
- 32,000人 → 10,000人 → 300人 (1/100)
  - 「水を手にすくってすすった者」

## 奇襲作戦

「ギデオンと彼の率いる百人が、深夜の更の初めに敵陣の端に着いたとき、ちょうど歩哨が位置についたところであった。彼らは角笛を吹き、持っていた水がめを砕いた。三つの小隊はそろって角笛を吹き、水がめを割って、松明を左手にかざし、右手で角笛を吹き続け、「主のために、ギデオンのために剣を」と叫んだ。各自持ち場を守り、敵陣を包囲したので、敵の陣営は至るところで総立ちになり、叫び声をあげて、敗走した。」7:19-

## 繰り返されたパターン

- 「その士師が死ぬと、彼らはまた先祖よりいっそう墮落して、他の神々に従い、これに仕え、ひれ伏し、その悪い行いとかたくなな歩みを何一つ断たなかった。」2:19
- 同じことが**12回**も繰り返された!
- 主は忍耐強く、憐れみ深い神である
- 不思議な方法で民を救い、神に従うことの大切さを繰り返し教えられた

# 現代のバアル

- 私たちの周りにもバアルはいる
    - 身近で、即効性のあるお金や情報
  - バアルに寄り頼むと必ず痛い目にあう
    - そこではじめて神様に祈る
  - 神様は特別な方法で助けて下さる
    - 助け手を送って下さることもあるでしょう
  - 後は同じパターンを繰り返さないように!
-